

審査状況

●審査総評

本年度の千葉県統計グラフコンクールは、県内各地から394名の作品342点が県に寄せられました。将来の夢や習い事といった子供らしいテーマから、AIといったテーマまで、学年に応じた様々な作品が多く出品されたことを大変嬉しく思います。

統計学は統計的手法を生かして身近な問題を解決するものですが、各部門で子供たちにとって身近なテーマを選択し、グラフを用いて解決に導いていることが作品によく表れていました。

グラフを使用する上で情報が正確であることや適切なグラフを選択することはとても大切であり、一目見て伝えたい情報が伝わることも大切です。タイトルの見せ方が上手なこと、適切なグラフを選択し、正しくグラフで表せていること、身近なテーマを解決するためにグラフで分析した結果を自分の言葉でまとめていることが良い作品に共通した特徴であると感じました。

グラフは見せ方で大きく印象が変わりますので、「円グラフで作ったが、棒グラフで作ったらどうだろう?」「同じグラフにもう一つデータをいれてみたらどうだろう?」といったデータの多面的な見方を是非してみてください。このコンクールが、今後、ますます盛況になることを願っています。

●審査員

- 大城 沙織：総務省政策統括官（統計制度担当）付
統計企画管理官室 主査
- 高木 正紀：千葉県教育庁教育振興部学習指導課 指導主事
- 生田 勲：千葉県教育研究会 情報処理（統計）教育部会会長
（市原市立国分寺台西小学校 校長）
- 小関 正彦：千葉県教育研究会 造形教育部会会長
（山武市立成東中学校 校長）
- 鈴木 浩光：千葉県総合企画部統計課長



●部門別学年別応募数・入賞作品数

部門区分		応募 学校数	応募 作品数	応募 人数	入賞作品数				
					知事賞	教育長賞	統計協会会長賞		
					特選	入選一席	入選	佳作	
第1部	小学校 1・2学年	1 学 年	11	11		1	1	4	
		2 学 年	13	17	1		3	5	
		小 計	*1 19	28	29	1	1	4	9
第2部	小学校 3・4学年	3 学 年	19	30	33	1	1	2	6
		4 学 年	15	17	17			2	4
		小 計	*1 27	47	50	1	1	4	10
第3部	小学校 5・6学年	5 学 年	15	24	25			2	4
		6 学 年	16	29	40	1	1	2	6
		小 計	*1 24	53	65	1	1	4	10
第4部	中学校	1 学 年	8	34	68		1		1
		2 学 年	4	157	157	1		4	7
		3 学 年	3	3	3				1
		小 計	*1 11	194	228	1	1	4	9
第5部	高等学校以 上の生徒、 学生・一般	高等学 校	—	—	—				
		大 学 等	—	1	1				
		小 計	0	1	1				
パソコン統計グラフの部 (小学校の児童以上)		13	19	21	1	1	4	5	
合 計		*1 62	342	*2 394	5	5	20	43	

*1 応募学校数の小計・合計は重複を除いた実数であるため、各学年の合計値と一致しません。また、県外の学校を含みます。

*2 応募人数は、延べ人数です。